

中世の松浦(47) 鷹島海底遺跡

国史跡の鷹島神崎遺跡こうやまきの発掘調査は、本年6月と9月から10月にかけて、琉球大学と松浦市が連携して実施しました。

この調査では、昨年10月に鷹島町神崎免の地先水深約23呎の元の軍船の部材が発見された地点周辺で、船の構造の残り具合や遺物の分布状況を確認し、船の全容解明を目的に実施しました。

調査の結果、船の竜骨(キール)の両側には防水のための漆喰しつくいが塗られており、長さ13.5呎まで確認し、想定される船の全長は約27呎前後であること。船底が水の侵入を防ぐ二重構造になっていること。また、船の部材は南北約10呎、東西約15呎の範囲に分布していること。遺物として、300個を超える磚せん(レンガ)・てつはう・陶磁器などが確認できました。

しかし、船の前後になる船首・船尾の特定には至らなかったこともあり、今後は、これらの調査結果を基に元の軍船の構造の全容解明のため研究を進めていくこととしています。

本年度の調査は終了しましたが、25年度以降の鷹島神崎遺跡の発掘調査については、文化庁・長崎県・琉球大学と協議を行い、進めていくこととしています。



▲文化庁の浅野技官(写真右)による視察。隣は池田教授



図書館の
おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『シルバー川柳 誕生日ローソク吹いて立ちくらみ』ポプラ社

「シルバー川柳」をご存じですか? これまでの応募総数、11万句を超える川柳作品公募の名称です。その中からお年寄りの暮らしぶりや思いがリアルに伝わる選りすぐりの88句が本になりました。実感できる派もそうでない派も溢れるパワーを堪能してください。



『しろくまのパンツ』

tupera tupera/ブロンズ新社

しろくまさんがパンツをなくしてしまいました。今日はいたいたパンツ! どんなパンツだったのかも忘れてしまって、ねずみさんと一緒に探しに出掛けます。お友達に尋ねると…お友達のパンツ、とってもすてきなパンツばかり! しろくまさんのパンツは見付かるのでしょうか!?

◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どもたちのお気に入りの1冊を紹介します。



調川町下免の小野奏さんかなでと陽太くんひなた(4歳)

【お気に入りの本】

『ぞうくんのさんぽ』なかのひろたか/さく 福音館書店

『ちゃんまげでんしゃの のってちゃんまげ』

藤本ともひこ/さく ひさかたチャイルド

【お母さんからひとこと】

息子は電車が大好きで、選ぶ本も電車の絵が載っている本や図鑑が多いです。自分でカートに入れる作業が大好きで、毎回たくさんの絵本を選んで入れています。図書館の絵本コーナーにある黄色いソファも大のお気に入り!一緒に絵本を読む時間を楽しく過ごしています。2人で読むと発見もたくさんあって面白いですね。

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館もお待ちしています!

Matsuura's First English Speech Contest 松浦ではじめての英語スピーチコンテスト



ハナ・コンクリン
Hannah Conklin
アメリカ出身

9月30日(日)、今福の東部交流センターで松浦で初めての英語スピーチコンテストが開催されました。12人の市内中学生と4人の松浦高校の生徒が参加しました。コンテストの焦点は、松浦とマツカイの姉妹都市関係でした。中学生は松浦を10回訪問したことがあるマツカイ市民、ビル・モロイさんについての文章を暗唱し、松浦高校の生徒たちは姉妹都市関係の重要性についてスピーチをしました。

このイベントで、私は、7人の審査員の中の一人として主催者、学校関係者そして参加者の努力に感銘を受けました。

中学生のノートを目見れば、彼らがどれほど一所懸命に練習したかが分かりました。実際、スピーチの内容がとても難しかったにもかかわらず、ほとんどの中学生が全てを記憶し、大きく、はっきりした声と、ジェスチャーとアイコンタクトで、観客に訴えました。同じスピーチを12人分聞いたら飽きてしまうと思うかもしれませんが、全く違いました。それぞれの生徒の個性的な発表で、全てがとても興味深いものでした。

中学生が終わると松浦高校の生徒の番でした。4人の内2人はマツカイ市を訪問したことがあり、その経験について語りました。異文化の人々との交流の素晴らしさや、人としてどれほど同じかという話を聞いて、私が最初日本に来た時のことを思い出し、涙が出そうになりました。あとの2人は、マツカイ市を訪問したことはありませんでしたが、姉妹都市関係を強くすることの重要性について素晴らしいスピーチを発表しました。彼らがどれほど調査し、一所懸命に練習したかは明らかでした。4人のスピーチを聞いたことは大きな喜びでした。

このイベントは大成功でした。主催の教育委員会と後援した松浦市国際親善協会の協力で、スムーズに進行し、初めてのイベントとは思えない程でした。私は、この成功が来年のスピーチコンテストに向けて、松浦の青少年と市民の皆さんからより多くの関心が寄せられることを強く願っています。



なぎ なた
雑 刀

ニュース
Twe~et



○問合せ先 教育委員会生涯学習課
国体推進室 ☎内線 310・311

長崎がんばらんば国体 あと1年11月 “Go for 2014”

■ ぎふ清流国体なぎなた競技会 ベスト8進出

9月30日から10月2日までの3日間、岐阜県岐南町でぎふ清流国体なぎなた競技会が開催され、長崎県代表“凜心長崎”が試合競技において、見事7位入賞。服部監督は目に涙を浮かべながらも松浦市開催の来年度リハーサル大会、2年後の本大会に向け決意を新たに、気を引き締めて更なる精進を誓いました。
※写真右から福田歩さん(調川・中免)、萩原有未さん(志佐・田ノ平)



■ リズムなぎなた披露

9月23日に東部交流センターで行われた今福地区敬老慶祝式典で、今福中の生徒がリズムなぎなたを披露しました。大舞台での演武は2回目。曲「花はさくら 君は美しい」に合わせて、“中学生らしく美しく、

なぎなたができるすべてに感謝して”を目標に演武を行いました。中学生の凛とした立ち振る舞いに、おじいさんやおばあさんから、惜しみない拍手や励ましの言葉が送られました。



松浦市では、2年後の国体開催決定を期に、なぎなた競技の普及を図っています。現在の競技人口は中学生8人、小学生4人の計12人という状況です。1人でも多くの競技者が増えるよう、興味をお持ちの人は、上記問合せ先へご連絡ください。

国体に参加する方法はいろいろあるよ…。11/17(土)松浦市スポーツセンターで 県民体育大会を開催します。応援にきてネ!!
『がんばろう! チームまつうら!』

